

木材価格市況標準相場

令和5年8月2日

東京木材問屋協同組合
価格市況調査委員会

○今月の価格動向

(1) 値下げ品目	10
国産材 構造材	6
北洋材・北欧材	4

○今月の市況動向

7月の商況は先月までと同様に、荷動き低調との報告が多くを占めた。値下がり品目も先月16品目、今月10品目となった。電気料金等の高騰に苦しむメーカーの状況を心配する報告も聞かれた。

(国産材) 構造材は不振、役物・造作材は「まあまあ」の状態が続いている。秋田では、集中豪雨の影響と古い原木の虫害などの報告があった。

(輸入材) 荷動きは悪いが入荷も減っている為、在庫量の減少は続いている。

(合板) 国内針葉樹合板の相場は、底を打った感がある。輸入合板では、入荷量の減少が続いており、需給は保たれている。アイテムによっては欠品が出ているとの報告であった。